

越前町

議会だより



入学式 交通安全教室

城崎小学校

【主な内容】

Contents

- 議会構成 2
- 定例会報告 3~8
- 町政を問う（一般質問） 9~11
- がんばってます！ 12



ECHIZEN GIKAI DAYORI

発行／越前町議会 発行責任者／議長 木村 繁 編集／議会広報特別委員会
〒916-0192 福井県丹生郡越前町西田中 13-5-1

TEL (0778) 34-8712・FAX (0778) 34-8726 メールアドレス／gikai@town.echizen.lg.jp

2015.6.1

vol.40

「議会だより」の 発行にあたって



越前町議会議長 木村 繁

新緑の野山に萌える季節を迎え、町民の皆様には、ご清祥にお過ごしのことと心からお喜び申し上げます。

去る4月24日の越前町議会臨時会におきまして、不肖私が議長の仕事

を担うことになりました。町民の皆様方の負託にお応えできるよう、青柳副議長と手を携え、議員各位のご協力のもと、越前町議会の活性化に取り組んでまい

る所存です。さて、「議会だより」は、ご承知のとおり、議会のしくみや現状、また

越 前 町 議会構成

◎：委員長 ○：副委員長

議 長
木 村 繁

副議長
青 柳 良 彦

常任委員会・特別委員会委員

◇ 総務文教厚生常任委員会 (8人)			
◎ 山 野 幹 夫	○ 山 本 清 道		
上 坂 昭 夫	北 島 忠 幸		
村 上 義 人	佐々木 一 郎		
田中 太左エ門	木 村 繁		

◇ 産業土木常任委員会 (6人)			
◎ 吉 村 春 男	○ 齋 藤 稔		
安 井 賢 二	笠 原 秀 樹		
青 柳 良 彦	伊 部 良 美		

監査委員

◇ 監査委員 (議会議員選出)	
安 井 賢 二	

◇ 議会運営委員会 (6人)			
◎ 北 島 忠 幸	○ 佐々木 一 郎		
吉 村 春 男	安 井 賢 二		
山 野 幹 夫	田中 太左エ門		

◇ 議会広報特別委員会 (8人)			
◎ 佐々木 一 郎	○ 田中 太左エ門		
吉 村 春 男	安 井 賢 二		
上 坂 昭 夫	村 上 義 人		
青 柳 良 彦	齋 藤 稔		

一部事務組合議会議員

◇ 鯖江・丹生消防組合議会議員 (4人)			
安 井 賢 二	北 島 忠 幸		
伊 部 良 美	田中 太左エ門		

◇ 議会活性化特別委員会 (14人全員)	
◎ 木村 繁	○ 青柳 良彦

◇ 原子力発電安全対策特別委員会 (14人全員)	
◎ 木村 繁	○ 青柳 良彦

◇ 公立丹南病院組合議会議員 (4人)			
吉 村 春 男	山 本 清 道		
上 坂 昭 夫	齋 藤 稔		

◇ 鯖江広域衛生施設組合議会議員 (4人)			
北 島 忠 幸	村 上 義 人		
笠 原 秀 樹	田中 太左エ門		

◇ 後期高齢者医療広域連合議会議員 (1人)	
木 村 繁 (議長)	

◇ 福井県丹南広域組合議会議員 (4人)			
木 村 繁	上 坂 昭 夫		
山 野 幹 夫	佐々木 一 郎		

定例会報告

こんなことを審議し、
決めました

召集／3月5日
会期／16日間 (5～20日)

条例の制定・改正のほか平成27年度一般会計予算、特別会計・事業会計予算、教育委員会委員及び人権擁護委員の人事案件など、合計76議案が提出されました。

主なものは、次のとおりです。

条例の制定・改正

◆越前町行政組織条例の一部改正

人口減少などの課題に対して、スピーディーな事務を行うため、課・室の再編を行いました。

■高齢福祉課で行っていた介護保険業務と介護予防業務が別々の課になることに不都合が生じないので、

効率的な運営を考えた課の再編であり、住民サービスが低下しないよう対応していきたい。

◆越前町介護保険条例の一部改正

第6期介護保険事業計画の策定に伴い、介護保険料の基準額を年額7万1千880円に改定し、所得段階を8段階から10段階にしました。

■新しい保険料の所得段階で、対象者がいけば多い段階は？

■第5段階(年額7万1千880円)が一番多い。

■保険料のアップについて、住民に説明はできているか？

■保険料改定についての概要版を作成して、全戸配布(予定)している。なお要望があれば、各地区に出向き、説明会を実施する。

◆越前町特別職報酬等審議会条例の一部改正等

教育委員会の代表者である委員長と事務の統括者である教育長を一本化する地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、関連する条例の改正等を行いました。

●第6期(平成27～29年度まで) 保険料額(所得段階別)

第5期保険料段階	第5期月額	第6期保険料段階	負担割合	第6期月額	対象者
第1段階	2,600 円	第1段階	0.45	2,700 円	生活保護受給者 老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の人 世帯全員が住民税非課税の人で、課税年金収入金額＋合計所得金額が80万円以下の人
第2段階	2,600 円				世帯全員が住民税非課税の人で、課税年金収入金額＋合計所得金額が80万円を超え120万円以下の人
第3段階	3,900 円				世帯全員が住民税非課税の人で、課税年金収入金額＋合計所得金額が120万円を超える人
第4段階	4,600 円	第4段階	0.9	5,390 円	世帯に住民税を課税されている人がいて、本人は住民税非課税で、課税年金収入金額＋合計所得金額が80万円以下の人
第5段階	5,300 円	第5段階	1.0	5,990 円	世帯に住民税を課税されている人がいて、本人は住民税非課税で、課税年金収入金額＋合計所得金額が80万円を超える人
第6段階	5,900 円	第6段階	1.2	7,190 円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人
第7段階	6,600 円	第7段階	1.3	7,790 円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の人
第8段階	7,900 円	第8段階	1.5	8,990 円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の人
		第9段階	1.7	10,180 円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が290万円以上500万円未満の人
		第10段階	1.8	10,780 円	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上の人

注:第6期の第6段階、第7段階の対象者について、第5期の合計所得金額の設定額を125万円から120万円に変更しています。

第6期では、第5期での第1段階と第2段階を第1段階とし、第3段階は第2段階と第3段階に変更しました。また、標準段階を第5期の8段階から10段階に細分化し、負担能力に応じたきめ細かな保険料設定を行いました。

◆移住・二地域居住体験施設の設置及び管理に関する条例の制定

人口減少対策の一環として、本町への移住や二地域居住を促進することを目的に、移住希望者に一定期間、越前町での生活を気軽に体験できる施設を提供します。

問 年齢制限をつけたほうがよいのではないのか？

答 あくまでも体験してもらうのが目的だが、移住や定住する意思があることを確認することにした。

問 料金が最低で2泊3日6000円だが、地元の宿泊施設と競合しないのか？

答 懸念される。規則の中で、宿泊者と体験者をきちんと区別できるように対応したい。

◆越前町下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正

◆越前町集落排水処理施設条例の一部改正

平成22年度策定の「越前町汚水処理構想」に基づき、農業集落排水宮崎東部処理区域を公共下水道朝日処理区域に編入しました。

◆公の施設（32施設）の指定管理者の指定

町が所有するさまざまな福祉施設や観光施設、社会体育施設等の管理運営を、団体や民間に委託します。

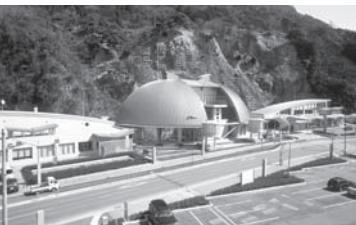
◆越前がにミュージアムマーケット棟の指定管理者の指定

問 指定管理料が0円の施設もあるのに、ミュージアムマーケット棟の指定管理料は何故800万円なのか？

答 ミュージアムマーケット棟の指定管理は、地元産の海産物の消費拡大と、PR、イベントの実施、就労の場の提供等のための指定管理料となっている。

問 指定管理料は5年間同じ金額なのか？

答 年間委託料は上限（800万円）があり、年度ごとに決算状況を見て、毎年見直しをかけて、決定する。



3月定例会において、指定管理者の指定を議決した施設

議案番号	施設名	指定管理者（候補者）名	指定期間	区分
23	越前町朝日デイサービスセンター「朝寿苑」ほか2施設	社会福祉法人越前町社会福祉協議会	5年	継続
24	越前町越前地域福祉センター		5年	継続
25	越前町朝日保健センター		5年	継続
26	越前町織田保健福祉センター	社会福祉法人越前町社会福祉協議会	5年	新規
27	越前町児童デイサービスセンター	公益社団法人地域医療振興協会	5年	新規
28	越前町老人福祉センター「幸若苑」	公益社団法人越前町シルバー人材センター	1年	継続
29	越前町老人憩いの家「陶寿園」		1年	継続
30	越前町織田農村環境改善センター「サンライズ織田」	一般財団法人越前町公共施設管理公社	5年	継続
31	越前町ふるさと特産加工場		5年	継続
32	越前町立福井総合植物園プラントピア朝日		5年	継続

議案番号	施設名	指定管理者（候補者）名	指定期間	区分
33	越前陶芸村文化交流会館	一般財団法人越前町公共施設管理公社	5年	継続
34	越前温泉露天風呂漁火		5年	継続
35	アクティブハウス越前		5年	継続
36	越前岬水仙ランド		5年	継続
37	越前岬水仙ランド自然文学資料館		5年	継続
38	越前がにミュージアム		5年	継続
39	越前温泉露天風呂日本海		5年	継続
40	道の駅「越前」		5年	継続
41	古墳公園ほか5施設		5年	継続
42	越前町営朝日総合運動場ほか2施設		5年	継続
43	越前町織田勤労者体育館	株式会社かねいち水産	5年	継続
44	朝日海洋センター		5年	継続
45	越前がにミュージアムマーケット棟		5年	新規

予算

◆平成27年度当初予算

一般会計・特別会計・事業会計を合わせ211億円（前年度より9億円（4.6％）増加）

合併10周年の節目を越えた最初の年であり、人口減少の克服と「ふるさと越前」の創生に向けた「越前町の未来を育む予算」とし、越前町の明日に向けて投資する積極的予算となっています。

問 観光連盟一本化について、「本当の意味での一本化を実現し」とあるが、これは、現在ある観光協会をなくして連盟に一本化することか？

答 4つある観光協会を統合して、新たに法人格を有した観光連盟を設立する。

問 観光入り込み調査について、去年の入り込み客数を教えてほしい。

答 昨年11月に道の駅「越前」がオープンしたこともあり、昨年度より若干増加している。

平成26年度の入り込み客数は、141万5180名だった。

問 観光戦略事業は、越前町への団体観光客・団体宿泊者数の増加を目的として、越前町への企画旅行を実施

その他

◆新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更

漁港施設用地として埋め立てしてできた新たに生じた土地（道口、厨地係）を既存の字に編入し、字の区域を変更します。

問 漁港は県有地だが、埋め立たた土地は町有地になるのか？敷地内の維持管理はどちらがするのか？

答 県管理の漁港施設用地なので県有地であり、維持管理も県が行う。

問 今後、県から町への払い下げの要望をしてほしい。

答 検討する。

議員発議

（議員が議会に提案できること）

◆町長の専決処分事項の指定

「議会の議決に付さなければならぬ契約で、契約を締結した後、設計変更等により当該変更後の契約金額と議決契約の契約金額との差額が300万円を超えない変更契約を締結すること。」

「1件が100万円以下の和解又は調停に関すること、及び1件100万円以下の法律上、町の義務に属する損害賠償の額を決定すること」を、町長が専決処分できる事項に指定しました。

※専決処分：町長が、議会の議決を求めずに意思決定を行うこと。

人事

次の方々の選任について、全会一致で同意しました。

【教育委員】寺阪 眞氏

【人権擁護委員】堀井 宗一氏

山田 保子氏

平成27年3月定例会 全会一致で可決・承認した議案

議 案 名	
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて平成26年度越前町一般会計補正予算(第10号)
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成26年度越前町水道事業会計補正予算(第5号))
議案第1号	越前町移住・二地域居住体験施設の設置及び管理に関する条例の制定について
議案第2号	越前町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について
議案第3号	越前町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について
議案第4号	越前町企業立地促進条例の制定について
議案第5号	越前町行政組織条例の一部改正について
議案第6号	越前町特別職報酬等審議会条例の一部改正について
議案第7号	越前町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
議案第8号	越前町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
議案第9号	越前町教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について
議案第10号	越前町教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について
議案第11号	越前町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の廃止について
議案第12号	越前町保育所条例の一部改正について
議案第13号	越前町介護保険条例の一部改正について
議案第14号	越前町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第15号	越前町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について
議案第17号	越前町下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について
議案第18号	越前町集落排水処理施設条例の一部改正について
議案第19号	越前町在宅介護支援センター条例の廃止について
議案第20号	新町建設計画の変更について
議案第21号	越前町過疎地域自立促進計画の変更について
議案第22号	新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について

議 案 名	
議案第23号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町朝日デイサービスセンター「朝寿苑」ほか2施設)
議案第24号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町越前地域福祉センター)
議案第25号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町朝日保健センター)
議案第26号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町織田保健福祉センター)
議案第27号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町児童デイサービスセンター)
議案第28号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町老人福祉センター「幸若苑」)
議案第29号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町老人憩いの家「陶寿園」)
議案第30号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町織田農村環境改善センター「サンライズ織田」)
議案第31号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町ふるさと特産加工場)
議案第32号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町立福井総合植物園プラントピア朝日)
議案第33号	公の施設の指定管理者の指定について(越前陶芸村文化交流会館)
議案第34号	公の施設の指定管理者の指定について(越前温泉露天風呂漁火)
議案第35号	公の施設の指定管理者の指定について(アクティブハウス越前)
議案第36号	公の施設の指定管理者の指定について(越前岬水仙ランド)
議案第37号	公の施設の指定管理者の指定について(越前岬水仙ランド自然文学資料館)
議案第39号	公の施設の指定管理者の指定について(越前温泉露天風呂日本海)
議案第40号	公の施設の指定管理者の指定について(道の駅「越前」)
議案第41号	公の施設の指定管理者の指定について(古墳公園ほか5施設)
議案第42号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町営朝日総合運動場ほか2施設)
議案第43号	公の施設の指定管理者の指定について(越前町営織田勤労者体育館)
議案第44号	公の施設の指定管理者の指定について(朝日海洋センター)
議案第46号	平成26年度越前町一般会計補正予算(第11号)

平成27年度 当初予算

平成27年度 一般会計・特別会計・事業会計予算 (単位:千円)

会 計 名		平成27年度 予算額	増減率(%)
一 般 会 計		13,520,000	10.6
特 別 会 計	国民健康保険事業	2,493,374	9.1
	介護保険事業	2,406,317	2.1
	後期高齢者医療事業	229,538	△ 10.0
	簡 易 水 道 事 業	425,132	△ 6.5
	公 共 下 水 道 事 業	793,087	△ 0.3
	集 落 排 水 事 業	338,319	△ 2.0
	温 泉 事 業	15,011	4.9
	農林漁業体験実習館事業	28,502	△ 3.3
	土 地 区 画 整 理 事 業	56,002	△ 71.3
事 業 会 計	小 計	6,785,282	0.8
	上 水 道 事 業	407,186	△ 6.4
	国民健康保険病院事業	441,285	△ 47.7
	小 計	848,471	△ 33.6
合 計		21,153,753	4.6

【主な事業】

・朝日地区統合保育所・朝日児童センター建設…………… 8億5,335万9千円

・防災行政無線個別受信機の整備…………… 2億559万6千円

・小・中学校施設の安全確保 ……2億342万円

・越前がにミュージアムの再整備…………… 1億9,139万4千円

・観光客誘客促進事業……………8,500万円

・小中学校の生活支援員や講師の拡充…………… 6,022万円4千円

・気比庄土地区画整理による宅地造成……………5,500万円

・農地集積による農業経営の効率化と生産性の向上…………… 5,210万円7千円

平成26年度3月 補正予算

国の経済対策に伴う事業が計上され、平成27年度に繰り越して実施されます。

【地域消費喚起・生活支援型】
地域における消費喚起や直接効果を有する生活支援策

低所得者支援商品券給付事業	1,523万円
子育て支援プレミアム付商品券発行事業	361万9千円
プレミアム付商品券発行事業	2,690万円
観光一般事業（ふるさと旅行券発行）	2,000万円

【地方創生先行型】
地方版総合戦略に盛り込む予定の事業を前倒して行う「しごとづくり」などの事業

人口ビジョン・総合戦略策定事業	1,000万円
結婚支援事業（少子化対策）	250万9千円
越前焼活性化対策事業	100万円
企業立地促進事業	3,000万円
観光一般事業 (町観光連盟観光ホームページ構築)	500万円
観光施設機能強化事業 (道の駅「越前」外国語対応案内表示整備)	101万2千円
UIJ ターン促進事業・就職支援事業	68万8千円

いっぱん質問！

町政を問う！

一般質問では、議員が住民の代表として、行財政全般にわたり、町当局の施策を問いただします。
3月議会定例会では5人の議員が、教育、商工業・農業振興など多岐にわたり質問をしました。



笠原 秀樹 議員

笠原

統廃合することはメリット・デメリットがあり、難しい問題であると思うが、統合の適否を速やかに検討する必要があると指摘されている。現状のままで維持していくのは難しいと思うが、本町ではどう取り組むのか。

教育長

今回の手引きの意味は、基本的には

教育長

小学校で1学年1学級、もしくはそれ以下となる学校は、朝日小学校と宮崎小学校を除いた町内6つの小学校がその対象となる。また、中学校では、1学年1学級以下となる学校は、現在のところはない。

笠原

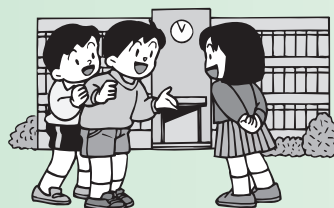
文部科学省が公表した公立小・中学校の統廃合に関する手引き案によると、学校規模の適正化として、クラス替えができるかどうかを判断基準に、小学校で6学級以下、中学校で3学級以下の学校については、統廃合するかどうかの検討を自治体に求めているが、越前町で対象となる学校はあるのか。

公立小中学校の統廃合についてどう考える

統廃合を推進する国の意向を示したものだと思えている。

学校規模の適正化の検討は、教育的な観点からも、地域コミュニティの観点から見ても、さまざまな要素が絡む困難な問題である。しかし、あくまでも学校教育の目的や目標をよりよく実現するために行うべきものであり、現在の学級数や児童数があるかについて総合的に分析を行い、保護者や地域住民の方々と共通理解を図っていく。

学校は教育のための施設であるだけでなく、防災や交流の場など、地域のコミュニティの核として、さまざまな機能もあわせ持つている。したがって、この問題の検討に当たっては、行政が一方的に進めるのではなく、保護者や地域住民の方々の十分な理解と協力を得て、地域とともにある学校づくりを目指して、丁寧かつ慎重に議論を進めていきたい。



議案名	
議案第47号	平成26年度越前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議案第48号	平成26年度越前町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
議案第49号	平成26年度越前町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
議案第50号	平成26年度越前町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)
議案第51号	平成26年度越前町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
議案第52号	平成26年度越前町集落排水事業特別会計補正予算(第4号)
議案第53号	平成26年度越前町温泉事業特別会計補正予算(第2号)
議案第54号	平成26年度越前町土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
議案第55号	平成26年度越前町上水道事業会計補正予算(第6号)
議案第56号	平成26年度越前町国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)
議案第57号	平成27年度越前町一般会計予算
議案第58号	平成27年度越前町国民健康保険事業特別会計予算
議案第59号	平成27年度越前町介護保険事業特別会計予算

議案名	
議案第60号	平成27年度越前町後期高齢者医療事業特別会計予算
議案第61号	平成27年度越前町簡易水道事業特別会計予算
議案第62号	平成27年度越前町公共下水道事業特別会計予算
議案第63号	平成27年度越前町集落排水事業特別会計予算
議案第64号	平成27年度越前町温泉事業特別会計予算
議案第65号	平成27年度越前町農林漁業体験実習館事業特別会計予算
議案第66号	平成27年度越前町土地区画整理事業特別会計予算
議案第67号	平成27年度越前町上水道事業会計予算
議案第68号	平成27年度越前町国民健康保険病院事業会計予算
議案第69号	和解及び損害賠償額の決定について
議案第70号	和解及び損害賠償額の決定について
議案第71号	訴訟上の和解について
議案第72号	越前町教育委員会委員の任命について
議案第73号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第74号	人権擁護委員候補者の推薦について
発議第1号	越前町議会委員会条例の一部改正について
発議第2号	町長の専決処分事項の指定について

賛否が分かれた議案

賛成：○ 反対：× ※議長は採決に加わりません。

議案	議員名	田中	佐々木	齋藤	伊部	青柳	笠原	村上	木村	山野	北島	上坂	安井	山本	吉村
議案第16号	越前がにミュージアム条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第38号	公の施設の指定管理者の指定について(越前がにミュージアム)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第45号	公の施設の指定管理者の指定について(越前がにミュージアムマーケット棟)	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×



3月定例会終了後、福井県町村議会議長会自治功労賞の表彰状伝達式が行われました。
表彰された議員は次のとおりです。
●15年以上在職者
北島忠幸議員
地方自治の振興発展に大きな役割を果たされてきたことに敬意を表します。





買物困難者対策と商工業振興について

青柳

地域の小売店は最盛期の半分以下の4割近くまで減少している。買い物に困難をきたす高齢者が今後増えてくるが、町の対応策は。また、朝日商店振興協同組合では、「空き店舗を利用した共同販売事業」を実施し、近所の高齢者の助けになっている。今後の方針は。

町長

現在、福祉面の対策として、介護保険事業の訪問介護で家事援助ヘルパーによる買い物支援117人と軽度生活援助事業でのヘルパーによる買い物支援10人を実施している。また、給食サービス事業として、要援護高齢者や一人暮らしの高齢者に対し、1食100円で月2回、食事の提供を社会福祉協議会への委託事業で実施している。

指摘のあった、空き店舗の活用については、26年度から運営に対する助成を行っている。

町としても買い物困難者を放っておくことはできないので、先進事例を参考に、本町に合った対応を商工会や関係機関と連携し、地域住民との関わりをなかで早急に検討する。また、地域密着型の商業サービスが展開できないかも検討する。

青柳

26年度当初予算連予算は、全体の1%にしかならない。身近な商工業の活性化を促進し、町民の生き生きとした生活を支える地域基盤づくりのために、地域の特色を生かした独自の施策が求められているが、町長の考えは。

町長

地域の特色を生かした独自の振興・支援施策については、商店街の整備として、西田中本通り商店街と駅前通り商店街にLEDの街路灯整備を26年度から2カ年かけて行なっている。

また、新たな商品開発を商工会と連携しながら推進していきたい。既存の創業支援・育成資金利子補給事業での助成に加え、今年度から新たに本町独自の起業・創業促進支援事業奨励金を制度化し、商工業支援制度の充実を図っていく。

商店街の活性化策としては、平成26年度3月補正予算において、プレミアム付き商品券を発行し、町内の消費拡大に寄与したいと考えている。また、平成26年度3月補正予算にて、製造業などの企業立地促進策の充実と雇用機会の拡大を目的とした、新たな奨励措置も提案した。これからも商工業に対する支援をできる限り充実していく。



今後の農業改革と所得向上のための推進策・方向性を問う

木村

今後どのように農業を改革し、成長産業に位置づけていくのか。園芸、果実等の所得向上を図るための推進策と、その方向性について伺う。

町長

主食用米の生産対策については、引き続き他産地との差別化を図るため、土づくりを推進し、1等米比率を高めるとともに、環境調和型農業を推進し、「こだわり米」の生産拡大を目指す。また、麦、大豆、ソバ、飼料用作物等の作付を誘導し、産地交付金を利用して主食用米から園芸作物への転換を促進し、農家の所得向上を図る。農業

文化財総合活用戦略についてどう考える

木村

劔神社、越知山、越前焼の文化財的資源や有形文化財があるが、4月以降の候補地選定に当たつての方策と方向性を伺う。

教育長

文化財総合活用戦略の一環として、神社仏閣・遺跡・伝統芸能などの文化財を総合的に結びつけ、保存・整備を進め、地域の活性化を図る。国宝の梵鐘など歴史的資源と言える豊富な文化財が数多く伝わって

業の効率化や生産性を高め、競争力を強化していくために農地中間管理事業により、担い手に農地を集積・集約化し、農業構造の改革を推進する。園芸・果樹等の特産振興作物には、越前水仙、織田キユウリ、宮崎タケノコ、ニユーピーマン、小菊ナンキンなどの県の推奨品目の中から本町にふさわしい品目を選定し、他産地との差別化を図り、ブランド作物として普及推進したい。また、地場農産物を利用した6次産業化を推進し、農産品の付加価値を上げ、経営の多角化を図る。地域や農業者、JAの意見を反映した独自の農業振興のための新たなビジョンを平成27年度に策定し、方向性を示したい。

いるので、それらの調査・研究を深め、歴史・文化の独自性を再認識し、その成果を日本の歴史に位置づけていく作業に入りたい。また、ホームページを開設し、国内外に発信するとともに、文化歴史館の展示や展覧会では、解説や図録などを多くの言語で表示するなど、推進体制の整備を図り、日本遺産の認定申請をも視野に入れ、今後の事業を進めたい。

いっぱん質問

町政を問う！

青柳 良彦 議員

佐々木 一郎 議員



泰澄大師で地域おこしを

佐々木

天王の八坂神社から越知山まで大師が歩かれた「いにしえの道」の整備、幣が滝の整備、泰澄大師ゆかりの寺などで行う泰澄サミットの提唱ができないものか、町長の考えを伺う。

町長

これまで、越知山への登山者増加に伴う利便性の向上や観光地としてのイメージアップを図るため、案内板の設置、公衆トイレの改修、階段の整備等を行ってきた。新年度では登山者の駐車スペースを確保するため、駐車場を整備すべく、予算計上した。

また、幣が滝周辺の整備については、今後、越知山



泰澄大師

佐々木

泰澄サミットについて、近隣4市町（越前町、勝山市、白山市、郡上八幡市）での開催を提唱するが、町長の考えは。

町長

越知山観光開発促進協議会で他の様々な課題やサミットの提唱も含めてどうするかを検討する。

木村 繁 議員

田中 太左エ門 議員



空き家対策をどうする

田中

越前町内には、約660戸余りの空き家がある。全ての空き家に対し、対策を立てることはできないし、個人の財産なので限界があると思うが、空き家対策について、町としてはどのような方向性、対策を検討しているか。

町長

空き家対策を推進するため、昨年の7月から8月にかけて、町内に存在する正確な空き家数や建物の状態を把握する実態調査を実施した。町内には661棟の空き家があり、外観目視による建物の状態では、そのまま使用可能や若干修繕が必要だが利用可能な空き家が全体の4分の3、かなり修繕が必要または腐朽して危険な空き家が4分の1ある。

空き家対策を総合的かつ計画的に実施するため、越前町空き家等対策推進計画を平成27年度中に作成する。計画の中で空き家の適切な管理の促進、空き家及びその跡地の活用の促進、放置する空き家への対処に関する事項などを定める

とともに、空き家等の増加抑制策、利活用施策、除却等に対する支援施策なども示すこととしており、計画に基づく空き家等対策については、国からの財政支援があり、また、既存の空き家除却制度を27年度からは、危険な空き家及び土地を町に寄附してもらい、町が空き家を除却し、跡地を活用する事業へと制度を改正し、危険な空き家の除却を進めたいと考えている。

さらに、組織的にも空き家等対策や移住・定住対策などの業務を二元的に所管する定住促進課を設置し、効果的な実施体制を整えながら、対策の層の推進に取り組む。また、計画作成にあたっては、空き家は個人の財産ということを大前提とし、公費を投入する場合、住民が不公平感を持たないか、理解を得られるのかという視点を大切にするとともに、民間との連携も含めて十分に検討し、効果的かつ効率的な対策を実行していく。

その他、「職員の配置」について質問しました。



発足のきっかけは？

雅楽はわが国で最も古い伝統をもつ音楽で、6世紀の頃、日本古来の歌・舞と古代のアジア諸国から伝わった器楽・舞が融合し、平安時代中期頃に日本独自の音楽として現在の形に完成されたといわれています。

雅楽は主に宮廷や有力社寺の儀式で演奏されたため一般の人々には親しまれず、明治以降になり、ようやく普及されるようになってきました。

宮崎地区、陶の谷の神社、布施麻廼宮においてもその頃伝わり、当時の人達により神事・祭礼に奉仕されてきました。後継者不足等で一時活動も少なくなりましたが、昭和60年に復活を願う地区

有志により保存会が結成され、地区の文化伝承としての活動が始まりました。

会の活動について

保存会結成後は各地の行事、演奏会等に積極的に参加し、平成15年にはアラバマ州、フロリダ州など3か所で「雅楽公演」を開催し反響を呼びました。また平成17年の合併を機に越前町を中心に若い人達に活動を呼びかけ、「越前町青年雅楽社中(越前青楽社)」として町外にも活動範囲を広げ、現在越前町、福井市、坂井市、鯖江市で約20名が稽古に参加しています。

今後の後継者育成について

平成9年より子ども達が舞う雅楽「迦陵頻」を取り入れました。将来雅楽に興味を持ち、参加してもらえたいことを願っています。

今後「越前青楽社」としては、若い人に限らず多くの人が気軽に「雅楽」に触れ親しめる活動を進めていきたいと思っています。

【越前青楽社 楽長 山田唯夫】



雅楽ぬくもりコンサート



春日神社(上川去) 式年大祭

6月議会の傍聴をしてみませんか

日程については、議会事務局にお問い合わせください。TEL34-8712

編集後記

旧メンバーで担当して2年、最後の議会だよりになりました。解りやすく、読みやすく編集してきましたが、いかがでしたか？できるだけ議会での議員の討論や町の理事者が提案した事に対して意見を掲載し、手に取って頂けるように編集したつもりです。まだまだ勉強不足の点多々あったかも知れませんが、今後も町民の声を反映した議会だよりにしていきたいので、ぜひ、ご意見・ご要望をお聞かせください。

(田中)

(新)議会広報特別委員会

委員長 佐々木 一郎
副委員長 田中 太左エ門
委員 吉村 春男
安井 賢二
上坂 昭夫
村上 義人
青柳 良彦
齋藤 稔

(表紙題字/田中副委員長)

【お詫びと訂正】

Vol. 39(2015.2.2発行)2ページに掲載しました「◆越前町越前地域福祉センター条例の一部改正」◆越前町デイサービスセンター条例の一部改正」の説明文中、日曜日も営業する旨の記載がありましたが、日曜日は休館日です。お詫びして訂正致します。

バックナンバーが町のホームページでご覧いただけます

http://www.town.echizen.fukui.jp/webworks/web/info/result.jsp?category_id=187